

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名：(1) ライフサイクルコストの低減 Ⅲ②施設の省資源・省エネルギー化】

高効率光源の採用によるコスト縮減

事業名：航路標識整備事業

概要：(従来) 白熱電球を使用 ⇒ (新) 効率の良いメタルハライドランプを採用

効果：

- ① 電球の交換回数が減少(年間10個→1個)するため、維持費を削減できる。
- ② 高効率の電球を使用するため、従前と同じ効果のまま電気料が削減できる。

維持管理コスト縮減効果 3.6百万円→2.4百万円/20年間
(約30%削減)



従来(白熱電球)



効率アップ
維持費ダウン



新(メタルハライドランプ)